

## 四天王寺和らぎ苑

平成28年度は、これまで蓄積された課題を整理すると同時に、一方で潜在化していた課題把握に取り組んだ。その過程で、拠所となったのは、やはり四天王寺創建以来連綿と継がれてきた福祉の精神（こころ）でした。

和らぎ苑では、職員が目指す指針として和らぎ苑の誓いを作成しました。

1. 和らぎ苑は一つの家族。
2. 職員は専門職（プロフェッショナル）として誠心をもって職責を果たす。
3. ご家族も、ご本人を支える大切なパートナー。

以上の3点で、和らぎ苑は“和”で結ばれた大きな家族であり、利用者さんお一人おひとりの人生を宝物のように大切にすることを宗に、ご利用者さん中心の、ご家族を含めた多職種協働で支えるチーム医療・療育を目指します。

### ～具体的な事業活動～

#### (1) 各サービス提供の稼働の確保

延べ利用者数の目標達成率は以下の通りでした。

施設入所100.1%、外来診療113.5%、通所83.9%、短期入所110.1%、訪問看護63.6%

#### (2) 人財確保と育成

10対1看護師配置基準を維持継続し、安定的な支援体制を維持しました。また、家族支援スキルや接遇スキル養成の為、外部講師を招き研修を実施しました。

#### (3) 安全対策と危機管理

利用者及び従業員の安全確保の為、防犯カメラ並びにセキュリティキー等を導入し、防犯体制を強化しました。

#### (4) 第一次大規模補修修繕の継続実施と設備整備

計画通り空調設備及び医療機器各種の更新を実施し、サービス向上を図りました。

### ～改善活動～

#### (1) 個別支援の充実

支援員、医師、看護師、療法士、管理栄養士、調理師、歯科衛生士、放射線技師、薬剤師、臨床工学技士、相談員等、多職種で構成するケースカンファレンスを計画的に実施し、利用者理解を深め支援計画を立案、実践しました。

#### (2) リスク管理体制の強化

インシデント報告書に基く、事故再発予防に努めました。また、ゼロレポートを導入し、事故を未然に防ぐリスク管理に取り組みました。